

【渋谷区洪水ハザードマップ】



渋谷区洪水ハザードマップについて

このたび渋谷区では、区内の「神田川流域」「渋谷川流域」について、東京都の公表資料に基づいた洪水ハザードマップを作成いたしました。

この地図は、東京都が**想定最大規模降雨を対象とし**、当該流域の河道整備状況および洪水調整施設等を勘案したうえで**洪水状況のシミュレーション**を参考に、区民の皆さんの避難に役立つよう作成したものです。

洪水の予想される区域および程度は、雨の降り方や、河川・下水道の整備状況によって変化することもありますので、常にこの地図のような浸水があるというものではありませんが、十分注意が必要です。

また、過去浸水の実績があった箇所は、土木部管理課窓口（本庁11階）でご覧になれます。浸水の可能性について知っていただき、緊急時の水防、避難、水害に強い生活様式の工夫にお役立てください。

大雨の際には、区から避難勧告や避難指示がでる場合もありますので、各種情報に十分注意を払いましょう。

令和元年5月 渋谷区

凡例	
浸水時の避難所	①
自主避難施設	★
区役所	◎
出張所	○
土木事務所等	□
警察署	⊗
消防署	⊕
行政界	—
地区区域界	----
水の深さ	0.1～0.5m
	0.5～1.0m
	1.0～3.0m
	3.0～5.0m
	5.0～10.0m

※この地図は、東京都より公表された以下の資料に基づき作成しています。

対象とした図面) 「神田川流域浸水予想区域図(改定)」(平成30年3月30日作成)
 「城南地区河川流域浸水予想区域図(改定)」(平成30年12月20日作成)

対象とした降雨) 想定最大規模降雨(時間最大雨量 153mm 総雨量 690mm)